

## トーエネックは補助金制度を活用して お客さまに最適なお提案を行っています

- 国などでは、CO<sub>2</sub>削減や省エネルギーなどを推進するための設備や技術の導入を図るため、さまざまな補助金制度を設けています
- トーエネックは、補助金制度も有効に活用しながら、お客様のニーズに合った最適な提案をワンストップで提案することができます
- 各種補助金制度における支援実績も多く、豊富な申請ノウハウ等により、お客さまの補助金活用を的確にサポートいたします

### 補助金活用のメリット

- 設備投資資金の**経済的負担が軽減**できるため、経営状況の改善に繋がります
- 設備投資資金の**融資やリースが受けやす**くなります
- 省エネ、省CO<sub>2</sub>を推進している会社として**企業イメージが向上**します

### 省エネを推進する補助金制度

補助金の名称	対象事業(補助率)	実施主体
エネルギー使用合理化等 事業者支援事業 (省エネ補助金)	① 工事・事業場単位 省エネ設備導入事業、エネマネ事業に必要な費用の一部を補助 (補助率:1/2~1/4)	経済産業省
	② 設備単位 対象設備を省エネ性の高い設備に更新する場合の設備費用を補助 (補助率:設備費の1/3)	

### 省エネを推進する補助金制度

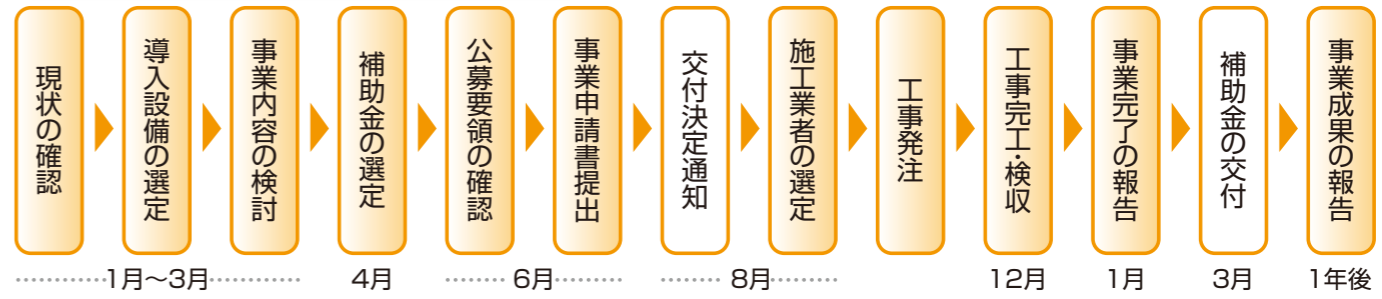
補助金の名称	対象事業(補助率)	実施主体
先進対策の効率的実施による CO <sub>2</sub> 排出量大幅削減事業	L2-Tech認証製品の導入、運用改善等によりCO <sub>2</sub> 削減目標を掲げ達成した事業者に対して設備導入費用の一部を補助 (L2-Tech認証製品:1/2、それ以外の機器:1/3)	環境省
既存建築物における 省CO <sub>2</sub> 改修支援事業	民間建築物において30%以上のCO <sub>2</sub> 削減に寄与する空調、BEMS等の導入費用を補助 (補助率:1/3)	

注)補助金の内容などは、国などの予算措置の都合により変更になる場合があります

## 導入設備の選定から事業内容の検討、補助金 申請・報告までを「エネマネ」が支援します

### 補助金活用の流れ

注)補助金の種類により、申請から受付までのスケジュールは異なります



- 補助金活用は、公募開始前から十分な検討と申請準備を行う必要があります
- トーエネックは、導入設備の選定から事業内容の検討、補助金申請・報告までを支援します

### エネマネ事業者の活用

◆ トーエネックは、省エネ補助金等のエネマネ事業者として登録されています

#### ◆ エネマネ事業者とは

経済産業省の省エネ補助金において、省エネ設備や電力ピーク対策に寄与する設備などに対して、エネルギー・マネジメント・システム(EMS)を導入し、エネルギー管理支援サービスを通じて工場・事業場等の省エネルギー事業を支援するものとして、補助金執行団体に登録された者をいいます



#### ◆ エネルギー管理支援サービスとは

項目	サービスの概要
P.省エネ計画の立案	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業実施前のエネルギー使用量を把握</li> <li>● 設備ならびにEMS導入による省エネ量を確認</li> </ul>
D.省エネ計画の確実実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 省エネ計画に基づき、設備更新ならびにEMSの導入を支援</li> <li>● 運用改善を含めた省エネの推進をお客さまと共同実施</li> </ul>
C.省エネ実績の把握と報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定期的に省エネ実績を確認</li> <li>● 半期毎に省エネ報告書を作成し報告</li> </ul>
A.追加的な改善提案の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 毎年、省エネ実績を踏まえて、省エネ実施計画を見直し</li> <li>● 更なる省エネ効果が得られるよう追加的な改善案を提案</li> </ul>

#### ◆ エネマネ事業者活用のメリット

- 補助率が優遇(1/3から1/2に)されるため、**設備投資費用が抑え**られます
- EMSを導入することにより省エネ効果が増え、**エネルギーコストを更に削減**できます
- エネマネ事業者が申請から報告までを代行するため、**手続きに要する労力が大幅に削減**できます
- 事業完了後も省エネ診断などのサービスが受けられるため、**省エネ効果が継続的**に得られます